

GIGA スクール環境を活用した(公財)板橋区文化・国際交流財団の事業紹介について

(公財)板橋区文化・国際交流財団が、GIGA スクール環境を活用して区立学校においてアウトリーチ事業を実施したことを下記のとおり報告いたします。

記

1 活用事例①

- (1) 実施場所： 志村第六小学校
- (2) 実施日： 令和3年5月10日
- (3) 事業内容： アウトリーチ事業(木管三重奏)

※詳細は別紙参照

2 活用事例②

- (1) 実施場所： 板橋第四小学校
- (2) 実施日： 令和3年5月18日
- (3) 事業内容： アウトリーチ事業(弦楽四重奏)

3 アウトリーチ事業の今後実施予定について

(公財)板橋区文化・国際交流財団においては、令和3年度に区立学校でのアウトリーチ事業を14回程度予定している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、アウトリーチ事業は4校のみの実施であったが、今年度は可能な限り中止することなく、今回の事例のように GIGA スクール環境の活用等を検討し、アウトリーチ事業を実施していく意向であることを確認している。

(公財) 板橋区文化・国際交流財団 アウトリーチ事業【志村第六小学校】

5月10日に志村第六小学校で行ったアウトリーチ事業(木管三重奏)は、緊急事態宣言期間中であったため、学校側からの提案で体育館に集合した形式をとらず、音楽室と事業に参加した3年生、4年生、5年生と特別支援学級の各教室をタブレットでつなぎ、電子黒板に投影して行いました。

《画像は財団 Twitter での事業紹介の内容です》



板橋区文化・国際交流財団 @itaba... · 2日 ...

先日志村第六小学校で行ったアウトリーチ事業は、感染症対策のためなんとオンライン開催🙄

このような状況下でも、安全に音楽を届けられるよう様々な工夫をしています🎵



Google meet で音楽室と各教室をつなぎ、音楽室でもモニターを通して各教室の様子が確認できる状況で実施していただきました。(当日は ICT 支援員 2 名のサポートもありました。)

単に演奏を聴かせるだけでなく、カメラの間近で楽器を見せて普段見られないアングルで楽器を紹介していただいたり、学年代表となった先生とクラリネット奏者が演奏しながらジャンケンをして、演奏者がジャンケンに負けるとクラリネットを分解して部品が欠けた状態でも演奏を続けていく“クラリネットは分解しても音がでる”という演出と臨場感のある演奏をしていただきました。

終盤には、児童から演奏者へのお礼の言葉や質疑応答などがあり、タブレットを活用して、少し離れた場所であってもコミュニケーションをとりながらアウトリーチ事業を実施することができました。

5月18日にも板橋第四小学校で同様の形式でアウトリーチ事業(弦楽四重奏)を実施しています。

昨年度は、一年度通じて4校しかアウトリーチ事業を行うことができませんでしたが、GIGA スクール構想による環境整備の恩恵を受けて、当財団のアウトリーチ事業が実施できました。

今年度は学校でのアウトリーチ事業を14回程度予定しています。



板橋区文化・国際交流財団 @itaba... · 2日 ...

オンラインによる画面越しの演奏会でしたが、お互いが見える環境により、アーティストからも「想像以上に児童の皆さんの反応が体感できて良かった」との感想が✨
生演奏を安心してお届けできる日まで、これからも試行錯誤しながら皆様にお楽しみいただける機会を作ります😊

#板橋区 #アウトリーチ事業



子どもたちに一日でも早くプロのアーティストの生の演奏を届けられる日が来ることを待ち望んでおりますが、可能な限り、このような形でもアウトリーチ事業を続けていきたいと思っております。